

A. 台湾の高校生との交流

5月27日（火）に、茅ヶ崎市国際交流協会のご紹介で、台湾・新北市 私立時雨高級中學の学生41名（男子33名・女子8名）が来校し、鶴嶺生と交流しました。

台湾から学生を受け入れるのは初めてでしたが国際交流委員会を中心とし、より多くの生徒が台湾の方々と触れ合う時間を増やすよう工夫しました。



1時間目は、国際交流委員会による鶴嶺高校紹介プレゼン・校内ツアー・インタビューを行いました。生徒たちは1か月前からプレゼン内容を検討して英語原稿やスライドを作成して準備してきました。当日は緊張していましたが、台湾の学生たちからのリアクションがあるとリラックスしてプレゼンを終えることができました。また、本校の海外帰国生がガイドとなり校内ツアーを行いました。校内ツアーの間、英語や中国語で話しかけながらコミュニケーションを楽しんでいました。



2時間目は、日本文化体験として書道・茶道・浴衣・剣道の講座に分かれ交流しました。

【書道体験（講師：稲村瑞穂様）】

講師の先生からの最大20名の希望により、事前調整どおり実施しました。初心者・上級者ともに集中して筆を運び、美しい作品を仕上げました。ペア書道を体験し、台湾の高校生と鶴嶺生で一つの作品を完成させました。



【茶道体験（茶道部）】

日本文化への関心が高く、席がすぐに埋まりました。抹茶のお手前を一人ずつ体験し、「静かで厳かな所作に感動した」との声を多数いただきました。



【浴衣着付け体験（講師：藤岡恵美様）】

希望者全員が着付けを体験。講師の先生のサポートを受け、写真撮影も楽しみ、異文化交流の一環として好評でした。



【剣道体験（剣道部）】

剣道部指導のもと、防具なしの基本動作を体験。参加者は竹刀の扱いや面打ちの感触に目を輝かせていました。



3時間目は、小講堂でウェルカムパーティーを行いました。本校校長より英語で挨拶があり、その後吹奏楽部による演奏、さまざまな部活動からの発表がありました。台湾の先生は「こんな多才な生徒がいるとは、、、」と驚かれています。最後に台湾の学生から台湾の歌を歌っていただきました。



4時間目はランチミーティングを行いました。両校生徒が笑顔で談笑。文化や学校生活について積極的に質問する姿が多く見られました。鶴嶺生は積極的に国際交流に参加する生徒が多く、有志だったにもかかわらず、昼休みも多くの生徒がランチを一緒にと自習室に集まりました。学生たちも「集まってくれて嬉しい」と喜んでいました。



【まとめ】

台湾の引率の先生からも「本日は大変貴重な機会でした。日本文化を実際に体験でき、また鶴嶺高校の生徒の温かいおもてなしに感謝します。」という言葉いただきました。また1日を通して両校生徒が笑顔でコミュニケーションをとり、文化や学校生活について積極的に質問する姿が多く見られ、異文化理解の深化に大きく貢献できた1日となったと思います。